

## 外殻ラーメン構造で鉄筋コンクリート組積造り建造物の構築法（SK工法）

概要・品質・性能

高強度で耐火・耐熱・耐震性に優れた鉄筋コンクリート組積造りで、外殻がラーメン構造の建築物を構築する工法。従来のRC工法に代わる新しい工法で、型枠ブロックと鉄筋鋼材で積上げ、コンクリートを流し込んで建造物にする。外殻ラーメン構造のため、大スパンの建築部に適し、壁面のコンクリートは気密性に富み、夏涼しく冬は暖かい。躯体だけの建築コストは坪当たり12万円程度、施工スピードは3階建て以下では木造並みの建築期間で十分と、従来のRC工法とは比較にならない。しかも、デザイン上の制約が少なく、自在の設計が可能。低コストで地下室も造れる。この場合、掘り出した土を盛り土として敷地内処理すれば、それだけ地盤が上昇し、周囲の地盤面よりも高くでき、湿気のない建物にできる。また、宅造擁壁や宅地開発工事用の擁壁も高さ5mまでは専門の型枠大工や鉄筋工がいなくとも造れる。



用途

- (1) 3階建て以下の集合住宅
- (2) 地下室を備えた戸建て住宅
- (3) 宅地開発用盛土擁壁

技術移転

- (1) 形態 施工業者・業務提携業者募集
- (2) 相手先 工務店、建設業者、建築に関心のある方
- (3) 地域 国内・海外のいずれでもよい

実用化・情報

[試作・実験] 完了  
 [製造・販売実績] 有り  
 [技術情報の提供] 技術資料、パンフレット  
 [情報提供者] (有) R・M  
 代表取締役 榊原 輝二  
 [連絡先] (財)りそな中小企業振興財団 事務局  
 TEL.03-3444-9541 FAX.03-3444-9546

特許等

実用新案 (7)  
 商標登録 (1)  
 意匠登録 (1)